



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月2日

上場会社名 システム・ロケーション株式会社

上場取引所 東

コード番号 2480 URL <https://www.slc.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 前田 格

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部門管掌

(氏名) 井坂 俊達

TEL 03-6452-2864

四半期報告書提出予定日 2024年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	1,309	3.3	455	9.2	492	8.3	297	6.5
2023年3月期第3四半期	1,266	33.5	416	7.1	454	16.4	279	10.1

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 382百万円 (81.1%) 2023年3月期第3四半期 211百万円 (26.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	84.36	
2023年3月期第3四半期	79.20	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	4,216	3,434	81.4	972.62
2023年3月期	3,984	3,185	79.8	901.52

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 3,431百万円 2023年3月期 3,180百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		38.00	38.00
2024年3月期(予想)				38.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,850	9.1	680	12.1	710	17.5	440	19.1	124.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	3,570,000 株	2023年3月期	3,570,000 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	41,783 株	2023年3月期	41,783 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	3,528,217 株	2023年3月期3Q	3,528,217 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想に内在する様々な不確定要因や、今後の事業運営における内外の状況の変化により、実績はこれらの業績予想と大きく異なる可能性がありますので、ご承知おき下さい。上記業績予想に関する事項は、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2023年4月1日～12月31日、以下「当期」）における当社関連市場である国内自動車市場は、当上半期に引き続き、半導体等の部品不足の緩和や部品供給網の混乱解消により自動車メーカーの生産が回復傾向であることから、当上半期と同様に自動車生産台数は前年同期に対し増産となりました。国内における新車販売台数（乗用車）は2,276千台となり、前年同期比19.7%増と回復し、2023年（暦年）の同販売台数は5年ぶりに前年超えとなりました。所謂“コロナ禍”前の2019年の同期間販売台数と比較した場合5.2%減の水準となります。中古車登録台数（乗用車）は同3.7%増となり、新車生産の遅れによる中古車への需要増から、流通量の増大と単価の堅調さが両立する状況となっています。

このような社会環境の中、当社グループにおいては、前期に引き続き自動車販売事業者、自動車関連金融事業者など、お客様における業務のDX化の一助となるべく、大規模法人向けSaaS提供企業として新機能追加や新商品開発の推進に取り組みました。当社の重要な顧客グループである新車販売事業者においては、受注残を引き続き解消している過程にあり、また人気車種についての年単位の納期や受注停止状態が継続する経営環境となっています。受注残は徐々に消化され、納期や受注制限は緩和しつつあるのは間違いのないながらも、「長納期化」以前の通常販売活動への回帰時期の見通しは明確ではありません。このため販売促進ツールとなる当社主力商品の新規導入については想定よりも非常に厳しいものとなり、一方で自動車販売事業者の要望に対応する商品の開発は、想定より大幅に収益化に時間が掛かっています。

この結果、当期における当社グループの売上高は、1,309,033千円（前年同期比3.3%増）となりました。引き続きリカーリングの性質による売上が大半であり、ストック型売上として、フロー型ビジネスと比較し安定的に推移するものです。営業利益は、455,008千円（前年同期比9.2%増）となりました。前年第1四半期において、MA関連費用や受注残に係る顧客関連資産償却費を計上していることが、増加要因となっています。経常利益は492,132千円（前年同期比8.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は297,657千円（前年同期比6.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は2,046,529千円となり、前連結会計年度末に比べ165,144千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が147,199千円増加したものであります。固定資産は2,170,218千円となり、前連結会計年度末に比べ66,606千円増加いたしました。これは主に投資有価証券が137,086千円増加した一方、顧客関連資産が37,500千円減少及び保険積立金が35,266千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、4,216,747千円となり、前連結会計年度末に比べ231,750千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は205,468千円となり、前連結会計年度末に比べ45,098千円減少いたしました。これは主に未払法人税等が73,247千円減少したことによるものであります。固定負債は576,378千円となり、前連結会計年度末に比べ27,680千円増加いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が22,049千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、781,846千円となり、前連結会計年度末に比べ17,418千円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は3,434,900千円となり、前連結会計年度末に比べ249,169千円増加いたしました。これは主に剰余金の配当が134,072千円発生したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益が297,657千円発生したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は81.4%（前連結会計年度末は79.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期におきましては、2023年5月2日付「2023年3月期決算短信」に記載いたしました当期（2023年4月1日～2024年3月31日）の業績予想は変更しておりません。今後、業績予想数値に修正が生じる場合は速やかに公表致します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,659,832	1,807,031
売掛金	199,326	215,198
棚卸資産	43	5
その他	22,181	24,293
流動資産合計	1,881,384	2,046,529
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	205,663	207,678
減価償却累計額	△73,263	△79,641
建物及び構築物(純額)	132,400	128,037
船舶	60,545	60,545
減価償却累計額	△60,545	△60,545
船舶(純額)	0	0
車両運搬具	9,849	9,849
減価償却累計額	△6,691	△7,480
車両運搬具(純額)	3,158	2,369
工具、器具及び備品	159,454	199,393
減価償却累計額	△138,727	△121,564
工具、器具及び備品(純額)	20,727	77,828
土地	167,756	167,756
有形固定資産合計	324,042	375,992
無形固定資産		
のれん	126,618	110,791
顧客関連資産	500,000	462,500
その他	275,500	235,310
無形固定資産合計	902,119	808,602
投資その他の資産		
投資有価証券	627,820	764,906
保険積立金	231,567	196,300
その他	27,370	33,723
貸倒引当金	△9,307	△9,307
投資その他の資産合計	877,449	985,623
固定資産合計	2,103,611	2,170,218
資産合計	3,984,996	4,216,747

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,095	16,355
未払法人税等	143,771	70,524
賞与引当金	27,452	56,521
その他	58,247	62,067
流動負債合計	250,567	205,468
固定負債		
役員退職慰労引当金	269,744	291,793
退職給付に係る負債	67,340	53,487
繰延税金負債	211,613	231,096
固定負債合計	548,697	576,378
負債合計	799,265	781,846
純資産の部		
株主資本		
資本金	191,445	100,000
資本剰余金	191,230	282,675
利益剰余金	2,660,537	2,824,123
自己株式	△18,659	△18,659
株主資本合計	3,024,553	3,188,138
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	152,798	238,324
為替換算調整勘定	3,393	5,159
その他の包括利益累計額合計	156,192	243,483
非支配株主持分	4,986	3,278
純資産合計	3,185,731	3,434,900
負債純資産合計	3,984,996	4,216,747

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	1,266,608	1,309,033
売上原価	219,000	265,639
売上総利益	1,047,607	1,043,393
販売費及び一般管理費	630,772	588,384
営業利益	416,835	455,008
営業外収益		
受取利息	330	1,178
受取配当金	29,876	32,077
為替差益	1,731	6,053
持分法による投資利益	1,460	—
その他	4,367	4,718
営業外収益合計	37,765	44,028
営業外費用		
持分法による投資損失	—	6,752
その他	—	152
営業外費用合計	—	6,904
経常利益	454,601	492,132
特別損失		
固定資産除却損	12	5,226
投資有価証券評価損	1,450	122
役員退職慰労金	13,281	—
減損損失	—	21,347
特別損失合計	14,744	26,697
税金等調整前四半期純利益	439,856	465,434
法人税、住民税及び事業税	172,903	208,917
法人税等調整額	△10,836	△39,174
法人税等合計	162,067	169,742
四半期純利益	277,789	295,692
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,630	△1,965
親会社株主に帰属する四半期純利益	279,419	297,657

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	277,789	295,692
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△69,103	85,525
為替換算調整勘定	2,408	1,037
その他の包括利益合計	△66,695	86,562
四半期包括利益	211,094	382,254
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	212,510	383,962
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,416	△1,707

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年6月21日開催の定時株主総会の決議に基づき、2023年12月25日付で減資の効力が発生し、資本金の額91,445千円を減少し、その他資本剰余金に振り替えております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が100,000千円、資本剰余金が282,675千円となっております。

なお、株主資本の合計金額に著しい変動はありません。

(追加情報)

(法人税等の税率変更等による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の変更)

当社は、2023年12月25日付で資本金を100,000千円に減資して税制上の中小法人に移行したことにより、法人事業税の外形標準課税が不適用等となります。これに伴い、2023年4月1日以降に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異等に係る繰延税金資産及び繰延税金負債の算定に使用する法定実効税率を30.6%から34.6%に変更しております。

この税率変更等により、繰延税金資産と相殺後の繰延税金負債は10,001千円増加し、当第3四半期連結累計期間の法人税等調整額は3,251千円減少しております。